

平成 25 年度

簡易水道事業特別会計

主要施策成果の報告書

京都府 木津川市

目 次

決算の概要

1. 決算規模・決算収支	1
2. 歳 入	1
3. 歳 出	2

決算の状況

1. 歳 入	3
2. 歳 出	3

主要施策の成果

1. 歳 入	4
2. 歳 出	6
3. 業 務 量	8
4. 市債状況	8
5. 基金状況	8

平成25年度 簡易水道事業特別会計 決算の概要

1. 決算規模・決算収支

(1) 決算規模

平成25年度の決算規模は、

歳入 288,899千円 (前年度 160,166千円)

歳出 285,472千円 (前年度 150,955千円)

となり、決算規模の対前年度比較は、歳入が128,733千円、80.4%の増、歳出が134,517千円、89.1%の増とそれぞれ前年度を上回った。

(2) 決算収支

* 実質収支

平成25年度の歳入歳出差引額(形式収支)は、3,427千円となっており、形式収支から翌年度に繰越すべき財源0千円を差し引いた実質収支の額は、3,427千円となり、前年度より641千円、15.8%の減となった。

* 単年度収支

今年度の実質収支(3,427千円)から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は、△641千円となり、前年度より806千円、488.5%の減となった。

* 実質単年度収支

今年度の単年度収支(△641千円)に基金の積立金(2,037千円)を加え、基金の取り崩し額(3,000千円)を差し引いた実質単年度収支は、△1,604千円となった。

2. 歳入

平成25年度の歳入総額は、288,899千円となり、前年度と比較すると128,733千円、80.4%の増となった。歳入の概要は、次のとおりである。

使用料及び手数料24,363千円は、水道使用料等であり、前年度と比較すると614千円、2.5%の減となった。

国庫補助金62,144千円は、老朽水道管布設替等に要した費用の国庫補助分であり、前年度と比較すると42,171千円、211.1%の増となった。

繰入金 39,339 千円は、一般会計繰入金 35,906 千円、水道事業会計繰入金 433 千円、財政調整基金繰入金 3,000 千円であり、前年度と比較すると 10,647 千円、21.3%の減となった。

繰越金 9,211 千円は、前年度繰越金 4,068 千円及び繰越明許費繰越金 5,143 千円であり、前年度と比較すると 5,308 千円、136.0%の増となった。

市債 153,300 千円は、老朽水道管布設替等に要した費用に伴う起債であり、前年度と比較すると 92,600 千円、152.6%の増となった。

3. 歳 出

平成 25 年度の歳出総額は、285,472 千円となり、前年度と比較すると 134,517 千円、89.1%の増となった。歳出の概要は、次のとおりである。

総務管理費は、総額 10,476 千円で、主なものは上水道への維持管理事務負担金として 9,323 千円であり、前年度と比較すると 260 千円、2.4%の減となった。

給水事業費は、総額 10,607 千円で、主なものは光熱水費 5,652 千円及び修繕料 3,214 千円であり、前年度と比較すると 3,178 千円、23.1%の減となった。

基幹改良費は、総額 231,624 千円で、主なものは管路改修工事費 169,165 千円、配水池造成工事費 47,460 千円及び設計監理委託料 14,915 千円であり、前年度と比較すると 137,388 千円、145.8%の増となった。

公債費は、総額 30,728 千円で、簡易水道事業債の元金及び利子償還金であり、前年度と比較すると 2,435 千円、8.6%の増となった。

基金費は、総額 2,037 千円で、簡易水道事業の財政調整基金への積立金であり、前年度と比較すると 1,869 千円、47.8%の減となった。

簡易水道事業特別会計 決算の状況

1. 歳 入

(単位：円、%)

項 目	平成25年度決算額 ①	平成24年度決算額 ②	増減 ①－②	増減率
使用料及び手数料	24,362,518	24,976,600	△ 614,082	△ 2.5
国庫支出金	62,144,000	19,973,000	42,171,000	211.1
財産収入	3,563	3,162	401	12.7
繰入金	39,339,039	49,985,579	△ 10,646,540	△ 21.3
繰越金	9,210,918	3,902,869	5,308,049	136.0
諸収入	539,328	624,561	△ 85,233	△ 13.6
市債	153,300,000	60,700,000	92,600,000	152.6
合 計	288,899,366	160,165,771	128,733,595	80.4

2. 歳 出

(単位：円、%)

項 目	平成25年度決算額 ①	平成24年度決算額 ②	増減 ①－②	増減率
総務費	10,476,084	10,735,520	△ 259,436	△ 2.4
事業費	242,230,632	108,020,314	134,210,318	124.2
公債費	30,728,325	28,292,857	2,435,468	8.6
諸支出金	2,037,563	3,906,162	△ 1,868,599	△ 47.8
予備費	0	0	0	0.0
合 計	285,472,604	150,954,853	134,517,751	89.1

主要施策の成果

1. 歳入

1款 使用料及び手数料

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費
1項 使用料	23,909,000	24,362,518	0
	前年度決算額	24,976,600	前年度比増減額 △ 614,082

水道使用料（現年度分）として23,682,600円、水道使用料（過年度分）として673,155千円、メーター使用料（過年度分）として6,763円の収入があった。

また、平成25年度末の給水人口は、1,679人であり、前年度末と比較すると50人、2.9%の減となった。

2款 国庫支出金

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費
1項 国庫補助金	62,144,000	62,144,000	0
	前年度決算額	19,973,000	前年度比増減額 42,171,000

老朽水道管布設替工事等に要した費用の国庫補助分である。

決算額62,144,000円のうち、現年度事業に係る国庫補助分として49,749,000円、前年度からの繰越事業に係る国庫補助分として12,395,000円の交付があった。

□

3款 財産収入

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費
1項 財産運用収入	4,000	3,563	0
	前年度決算額	3,162	前年度比増減額 401

財政調整基金の利子として、3,563円の収入があった。

4款 繰入金

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費
1項 一般会計繰入金	35,905,000	35,905,591	0
	前年度決算額	47,611,779	前年度比増減額 △ 11,706,188

一般会計から、消火栓の維持管理等のために208,591円、基幹改良事業のために10,817,000円、元金償還金のために9,244,000円、利子償還金のために6,864,000円、一般管理事業のために8,772,000円を繰り入れた。

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	
2項 水道事業会計繰入金	433,000	433,448	0	
	前年度決算額	373,800	前年度比増減額	59,648

上水道への分水代金として、水道事業会計から433,448円を繰り入れた。

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	
3項 基金繰入金	3,000,000	3,000,000	0	
	前年度決算額	2,000,000	前年度比増減額	1,000,000

財源不足を補うために、財政調整基金から3,000,000円を繰り入れた。

5款 繰越金

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	
1項 繰越金	9,210,000	9,210,918	0	
	前年度決算額	3,902,869	前年度比増減額	5,308,049

前年度繰越金として4,067,918円、繰越明許費繰越金として5,143,000円の収入があった。

6款 諸収入

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	
1項 市預金利子	1,000	828	0	
	前年度決算額	2,061	前年度比増減額	△ 1,233

歳計現金預金利子として828円の収入があった。

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	
2項 受託事業収入	24,000	24,000	0	
	前年度決算額	24,000	前年度比増減額	0

新規加入に伴う設計審査及び検査手数料として24,000円の収入があった。

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	
3項 雑入	516,000	514,500	0	
	前年度決算額	598,500	前年度比増減額	△ 84,000

新規加入金として3件分、514,500円の収入があった。

7款 市債

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費
1項 市債	161,300,000	153,300,000	0
	前年度決算額	60,700,000	前年度比増減額
			92,600,000

老朽水道管布設替工事等に要した費用に伴う起債である。

決算額153,300,000円のうち、現年度事業に係る起債として地方公共団体金融機構から111,300,000円(1.4%、30年償還うち5年据置)、前年度からの繰越事業に係る起債として地方公共団体金融機構から42,000,000円(1.4%、30年償還うち5年据置)を借り入れた。

□

2. 歳出

1款 総務費

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	不用額
1項 総務管理費	10,688,000	10,476,084	0	211,916
	前年度決算額	10,735,520	前年度比増減額	△ 259,436

一般管理事業

25年度決算額 10,476,084 円 **24年度決算額 10,735,520 円**
(前年度比増減額 △ 259,436 円)

一般管理事業として、水道事業会計への維持管理事務負担金(9,323,000円)、検針委託料(584,566円)、消費税(368,100円)などを支出した。

2款 事業費

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	不用額
1項 給水事業費	252,157,000	242,230,632	0	9,926,368
	前年度決算額	108,020,314	前年度比増減額	134,210,318

給水事業

25年度決算額 10,606,349 円 **24年度決算額 13,784,560 円**
(前年度比増減額 △ 3,178,211 円)

簡易水道施設の維持管理を行った。

主な支出は、光熱水費(5,651,961円)、修繕料(3,214,050円)、N T T専用回線使用料(866,859円)である。

基幹改良事業

25年度決算額	231,624,283 円	24年度決算額	94,235,754 円
(前年度比増減額)	137,388,529 円)		

簡易水道施設の老朽化に伴う水道管布設替、奥畑新配水池の築造などを行った。
主な支出は、管路改修工事費（169,165,100円）、配水池造成工事費（47,460,100円）、設計監理委託料（14,915,250円）である。

3款 公債費

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	不用額
1項 公債費	31,063,000	30,728,325	0	334,675
	前年度決算額	28,292,857	前年度比増減額	2,435,468

元金償還事業

25年度決算額	18,064,593 円	24年度決算額	16,079,133 円
(前年度比増減額)	1,985,460 円)		

簡易水道事業債の元金償還金として、財政融資資金（12,682,897円）、地方公共団体金融機構（821,696円）、市中銀行（4,560,000円）へ支出した。

利子償還事業

25年度決算額	12,663,732 円	24年度決算額	12,213,724 円
(前年度比増減額)	450,008 円)		

簡易水道事業債の利子償還金として、財政融資資金（6,379,979円）、地方公共団体金融機構（6,126,771円）、市中銀行（156,982円）へ支出した。

4款 諸支出金

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	不用額
1項 基金費	2,038,000	2,037,563	0	437
	前年度決算額	3,906,162	前年度比増減額	△ 1,868,599

財政調整基金積立事業

25年度決算額	2,037,563 円	24年度決算額	3,906,162 円
(前年度比増減額)	△ 1,868,599 円)		

財政調整基金へ前年度繰越金の2分の1（2,034,000円）、及び利子収入（3,563円）を積み立てた。

3. 業 務 量

事 項	平成25年度	平成24年度	比 較	
			増 減	比 率
年度末給水人口	1,679 人	1,729 人	△ 50 人	97.1%
一日最大配水量	762 m ³	864 m ³	△ 102 m ³	88.2%
年間配水量	189,037 m ³	210,062 m ³	△ 21,025 m ³	90.0%
一日平均配水量	518 m ³	576 m ³	△ 58 m ³	89.9%
年間給水量	156,753 m ³	164,736 m ³	△ 7,983 m ³	95.2%
一日平均給水量	429 m ³	451 m ³	△ 22 m ³	95.1%
有収水量率	82.9 %	78.4 %	4.5 ポイント	105.74%

4. 市 債 状 況

借 入 先	平成24年度末 未償還元金	平成25年度 借 入 額	平成25年度 償還元金額	平成25年度末 未償還元金
財 務 省	264,504,418 円	0 円	12,682,897 円	251,821,521 円
地方公共団体金融機構	327,067,763 円	153,300,000 円	821,696 円	479,546,067 円
市 中 銀 行	13,760,000 円	0 円	4,560,000 円	9,200,000 円
計	605,332,181 円	153,300,000 円	18,064,593 円	740,567,588 円

5. 基 金 状 況

区 分	平成24年度末 現 在 高	平成25年度 取 崩 額	平成25年度 積 立 額	平成25年度末 現 在 高
財 政 調 整 基 金	13,348,612 円	3,000,000 円	2,037,563 円	12,386,175 円